

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立北小学校		
実 施 期 間	平成25年11月1日(金)～11月2日(土)		
実 施 概 要	①全校での交流活動 ②学校評議員、地域住民、保護者への成果の発表会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	1,200人	計 1,285人
	地 域 関 係 者	85人	
実 施 状 況	きらきらコンサート メインテーマを「ひびきあう歌声、かがやく笑顔」とし、児童一人一人が、学級・学年の一員として充実感を味わいながら歌うことができる。 ・学年のめあてを決め、朝の会・帰りの会、音楽の授業で選曲した曲の練習をする。 ・全校合唱の曲「Believe」の練習も行う。 ・学年ごとに練習した後、音楽朝会で全校が合わせる。 パートI・・・全校の場で各学年毎に成果の発表会。 ・計画委員会を中心に司会進行し、児童の自主的活動の位置付けを図る。 パートII・・・学校評議員、地域住民、保護者への成果の発表会。		
成果及び課題	・どの児童も自分の学年の一員としてよりよい合唱を創りあげようと努力できた。 ・音楽主任・講師の先生の指導があり、専門的なことが児童に理解させることができた。 ・特別支援学級の児童の発表をどの学年の児童も温かく受け入れることができた。また、交流学年にも参加できたことはよかった。 ・パートIIは、土曜日開催ということで多くの保護者・地域住民の出席があり、本校の児童の姿を見てもらい実りある会になった。 ・PTAの女性コーラスの発表もあり、保護者との一体感も見られてよかった。 ・学校評議員から、伝統の行事が本物になり素晴らしい成果の発表会になったと賞賛の声をもらうことができた。 ・本校の合唱団「カンタービレ」をパートIで発表できるよう位置付けたことは、所属している児童に成就感をもたせることができた。		